

高校・大学教員がともに考える これからの「情報教育」～手法と課題～

～武蔵野大学および千代田国際中学校・武蔵野大学附属千代田高等学院の事例から～

これからの時代を生きる生徒・学生のため、「情報科目」では何を、どのように教えれば良いのか。武蔵野大学および千代田国際中学校・武蔵野大学附属千代田高等学院の事例を踏まえ、参加者同士で情報科目の具体的な教育手法とその課題についてディスカッションし、「情報教育」の可能性を探ります。

開催形式

オンライン (Zoom)

(※ZoomのURLは、参加申込フォームにご入力いただいたメールアドレスにご案内いたします)

対 象

情報教育に関心のある
高校教員・大学教員ほか
(※担当科目不問)

参加費

無料

内 容

【第一部】
武蔵野大学および
千代田国際中学校・武蔵野大
学附属千代田高等学院にお
ける情報教育の事例紹介

【第二部】
参加者ディスカッション
(※詳細裏面参照)

開催日

2025年

2/22

土

13:00～15:00(予定)

申込方法

下記QRコードより
お申し込みください。

申込締切: 2025年 2月17日 (月)

※先着順



武蔵野大学 情報教育ワークショップ

高校・大学の教育連携により、これからの時代を生き抜く人材を一貫的に育成していくことを目指し、高校教員・大学教員を主な対象とした「情報教育」に関するワークショップを開催します。

高校教員同士、また高校教員と大学教員が、次代を担う若者たちに必要な情報処理能力・リテラシーとは何かをともに学ぶことを通して、今後求められる「情報教育」とは何かを考える機会といたしますので、ぜひ奮ってご参加ください。

◆講師情報①◆

片岡 一郎太 教諭

学校法人武蔵野大学
千代田国際中学校・武蔵野大学附属千代田高等学院
情報科主任

◆講師情報②◆

佐藤 一義 氏

株式会社ワークアカデミー 講師
武蔵野大学 全学部1年生必修科目
「人工知能基礎」「データサイエンス基礎」授業担当

◆講師情報③◆

林 浩一 教授

武蔵野大学
スマートインテリジェンスセンター(MUSIC)センター長
副専攻長(AI活用エキスパートコース)



◆当日のタイムスケジュール◆

13:00～13:05	趣旨説明	
13:05～13:10	講師自己紹介・武蔵野大学における情報科目の概要説明	
13:10～13:40	千代田国際中学校・武蔵野大学附属千代田高等学院における情報教育～技術(情報の技術)と情報～ 中学「技術(情報の技術)」、高校「情報Ⅰ」に関する取組みについて事例共有します。	片岡 一郎太 教諭
13:40～14:30	武蔵野大学における情報教育～チャットボット構築実習と生成AIの活用～ 人工知能を活用したチャットボット「Dialogflow」を用いて、簡易なチャットシステムの構築を行います。また生成AIを利用した検索の実習と活用について模擬授業形式で紹介します。	佐藤 一義 氏
14:30～14:50	<u>高校・大学教員混合：今とこれからの情報教育についてのディスカッション</u> ご参加の皆様からも、それぞれの教育現場における実例や課題を挙げていただき、ラップアップとして、簡単な意見交換を行います。	
14:50～15:00	武蔵野大学における副専攻(AI活用エキスパートコース)の紹介 武蔵野大学では、2021年度からAIを活用するための知識とスキル習得を目指す副専攻(AI活用エキスパートコース)を設置しました。副専攻での教育内容を中心に、武蔵野大学での情報教育について紹介します。	林 浩一 教授

◆参加時の諸注意◆

重要

模擬授業において、チャットボット構築実習を体験していただくにあたり、以下の準備が必須となりますのでご注意ください。

- ・ブラウザを利用した演習のため、ノートPC(OSの限定なし)をご用意ください。
- ・事前にGoogleアカウントの取得、Google Chromeブラウザのインストールをお願いします。
- ・マイクとカメラが使える環境をご準備ください。